

第2回 生産マネジメント研修

改善を行える強い組織を作るための基礎



代表取締役社長 杉山浩一氏
杉山マネジメント開発 SMC

「改善 (KAIZEN)」という言葉が、国際用語になっているように、生産管理の技術はトヨタをはじめとする日本の製造業が世界に誇るべき資産です。生産管理は現場の集積した技術と知恵によって支えられており、その重要な要素の1つが改善です。

改善は技術や知恵に基づきながらも、それを行う人々の「何をを目指すか」という意志と態度によっても大きく成果が異なってきます。

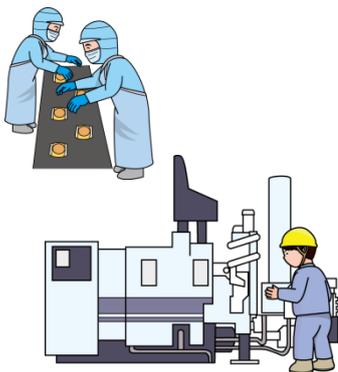
改善は、しかし、製造ラインのみの問題ではなく、実は他の部門、例えば営業や業務や開発等と密接な連携があって初めて真に効果が生まれることも多いものです。

当研修では、改善活動を通じて、単なるコスト削減を超え、また部門間の壁を打ち破り、生産的で顧客志向を持った強い組織の構築を目指す本来の改善の姿の基本を学びます。

1 日目は基礎理論編として生産管理及びジャストインタイム (JIT) 方式の基本知識と手法を学習します。

2 日目には実行編として組織的な観点から改善の実施をとらえていき、改善を行うときに必ず直面する抵抗とそれへの対処方法について学習します。またその時に必要なチームビルディングやプロジェクト管理の基本も学習します。

講義に加えて、グループ演習などを通じて学習事項の知識的及び実践的な理解を深めていく方法をとります。



8/4 (火) ・ 8/5 (水)

(9:00~17:00) (9:00~16:30)

大館市北地区コミュニティセンター 別館

受講料:30,000円 (3名まで)
(追加メンバー 2,000円/人)

※複数テーマ受講した場合の割引あり

締切:7/22(水)